

光デバイス事業部の新設 ～更なる事業拡大を目指して～

1. 概要

株式会社トプコンは、10月1日付をもって光、「デバイス推進室」を『光デバイス事業部』に昇格・新設し、医用機器事業部、測量機器事業部および産業機器事業部と合わせ4事業部体制に再編致します。

IT関連機器、OA機器、AV機器の拡大とネットワーク化に伴い、さまざまな光学デバイスの需要が拡大しています。当社はそれら産業界の要請に応えるべく、エレクトロ-opticsのカスタムデザイナーとして貢献するために、昨年10月に産業機器事業部内に「光デバイス推進室」を設立致しました。

今回これを更に拡大・発展しソリューションビジネスパートナーとして更なる社会への貢献と事業拡大を目指し、『光デバイス事業部』として昇格・新設の形をもって独立させます。

光デバイス事業部長には、取締役兼常務執行役員の川本 勝（かわもと まさる）が就任致します（生産・環境グループ統括を兼任）。

2. 詳細説明

当社の光デバイス事業は、(1)デジタル複写機用光学ユニット、(2)液晶プロジェクター用光学エンジン、(3)光ピックアップヘッド用光学部品および(4)各種精密光学デバイスを中心として展開してきました。

近年、DVD装置や液晶プロジェクター市場の急速な拡大と共に、デジタルカメラやカメラ付携帯電話、光通信分野等が発展・拡大しています。これに伴い光デバイスへの需要が急激に拡大しています。

当社は、この市場ニーズの拡大とお客様のさまざまなご要求に、よりスピーディに対応すべく、本社における営業および開発・設計から関係会社（トプコン香港社中国工場）における量産に至る生・販・技一体の事業体制を強化し、ソリューションパートナーとしてのサービスの充実を図るために、従来の「光デバイス推進室」を独立の事業部として新設し体制強化を図ることといたしました。

新生の『光デバイス事業部』は、上述の現行光デバイス事業に加え、デジタルカメラ、カメラ付携帯電話および光通信分野向けの各種光学部品・ユニットの開発、生産、販売へその事業活動を拡大・発展させてまいります。

なお、当事業部の本年度連結売上は70億円、2005年度は100億円を夫々目指しています。

